

# 『火垂るの墓』ウォーキングマップ

## ～西宮、ニテコ池コース・香櫨園浜コース～

阪急甲陽線苦楽園口駅 → ニテコ池 → 阪急夙川駅 約2km 1時間30分

〔オプションツアー〕 阪急夙川駅 → 夙川沿いに南下 → 香櫨園浜、回生病院 約2km 1時間

**親戚のおばさんの家** 空襲で焼け出された清太と節子は、西宮の親戚のおばさんの家を頼ります。アニメのなかのこの家の場面には、ニテコ池の南側の住宅地と思われる風景が描かれています。

〔野坂昭如さんの実体験〕 野坂さん自身、神戸の御影で空襲にあって焼け出され、幼い妹を連れて、このあたりにあった親戚のお宅に一時期滞在しておられました。

**喫茶パボー二** 阪神・淡路大震災の前まで夙川近くになり、人気があった有名な喫茶店。『火垂るの墓』の文中にも登場しています。

**香櫨園浜、回生病院** あせもがひどい節子の体を海水で洗ってやろうと、清太が節子とともに訪れた香櫨園浜。当時のとんがり屋根の回生病院はすでに建て替えられていますが、アニメに描かれた病院の玄関（看護婦と母親の再会をふたりが目撃する場面の背景）だけは、昔のままの形で近年まで残っていました。

〔野坂昭如さんの実体験〕 御影の空襲にあい大やけどを負った野坂さんのお母さん（養母）が入院されたのが、この回生病院でした。



**ニテコ池** おばさんの家を出た清太と節子が住む防空壕があったのが、ニテコ池の湖畔です。アニメのなかでは、螢が乱舞する様子や、特徴的な給水塔の形が描かれています。



**夙川沿いの道筋** 海へと向かう清太と節子が歩いた夙川沿いの道筋。アニメに描かれているのと同じ石造りの小橋を、今も見ることができます。

**西宮砲台跡** 幕末にロシア軍艦が大阪湾に来航して以降、大阪湾の海防が大きな課題となります。西宮砲台跡は、この海防策の一貫として、文久3年（1863）にこの地に築かれた砲台の遺構です。国史跡に指定されています。

マップ作成：「火垂るの墓を歩く会」実行委員会

（※このマップは、野坂昭如さんの小説『火垂るの墓』（新潮文庫刊）を参考に、作成させていただきました。）

野坂昭如「火垂るの墓」（新潮文庫刊『アメリカひじき・火垂るの墓』所収） 定価562円（税込）